

# 神無月愛南文芸

## 城辺俳句会

連れ立ちて乱舞するなり黒揚羽  
 とんぼ飛ぶ石垣の里波静か  
 さぎ草のひっそり咲いてしまん顔  
 朱の川の雨降り止まず彼岸花  
 炎天下絡み合わない会話かな  
 狛犬の夏陰つくる大樹かな  
 香花の岸を離れず浦の盆

大浜 紀子  
 北原 桃代  
 山田 静恵  
 出口 恵子  
 加納 幸子  
 宮田志賀子  
 大和田いそ子

## 城辺川柳会

「捨てる」  
 「捨てて来い」子猫五匹をまかされる  
 捨て台詞大きな溝を作る破目  
 もう時効正解だった捨てた恋  
 それぞれに思い出があり捨てられず  
 捨てられた子犬は人に育てられ  
 哀しみをぬぐって捨てる場所もない

玉子  
 あき子  
 百代  
 つるみ  
 拡  
 富士子

## 内海俳句会

旅に出て古い思いで捨てて来た  
 捨てようとすれば家族が拾う服  
 ちっぽけな悩みを広い海へ捨て  
 捨てられぬ母の湯のみにお茶を入れ  
 プライドを捨てれば見える別世界  
 捨てて来たはずの故里恋しがり

佐賀 一会  
 一會  
 暁  
 律子  
 能子  
 栄華

潮騒に稲田千枚なだれ込む  
 投げ釣りにぐつと傾ぐや鯛雲  
 幻影の月え惹かれし舞衣  
 想念の迷路に尖る弦の月

太田 信子  
 岩森十志子

## 新くさの葉短歌会(なすな)

熱中症要心せよと娘より度々電話かかり嬉し  
 亡き夫の兄と弟携へて病癒えゆく我を訪ひ来ぬ  
 惜しみつつ運転免許証返納す交通安全の日の今日  
 剪定のはさみの音に窓あけて夫と話せば紫陽花匂ふ  
 一缶のビールふたりで分け合いて八十の夫の誕生日を祝う

藤森多摩子  
 松比良スミ子  
 高橋千代子  
 宮下喜久子  
 河上 明美



## はじめまして。赤ちゃん。

8月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

## ご冥福をお祈りします。

8月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。